

令和8年度 観光産業の底上げをはかる観光リサーチプラットフォームの構築委託業務 受託事業者募集に係る質問への回答について

令和8年9月18日

奈良県観光局観光経済課

令和8年度 観光産業の底上げをはかる観光リサーチプラットフォームの構築委託業務 受託事業者募集について、質問受付期間中に届いた下記の質問事項に回答いたします。

	ご質問内容	回答
1	JV(共同企業体)でのプロポーザル参加は可能でしょうか？	本業務については、JVでの参加を認めておりません。
2	アンケートパネル、看板、ポスターのサイズや形式などは、どのようなものを想定されておりますでしょうか？想定ありましたらご教示ください。	アンケートパネル、看板、ポスターのサイズや形式については、特定の規格・材質等を指定しておりません。 設置場所における視認性、設置・撤去のしやすさ、安全性、耐久性等を踏まえ、仕様書の内容に適した製作物をご提案ください。
3	外国人観光客の集計割合のイメージを教えてください。	奈良県の観光入込客数と訪日外客数の割合は、約90%が日本人、10%が訪日外国人旅行者となっているため、同様の集計割合を想定しております。
4	アンケート回答促進に繋がれば、プレゼントの内容は、国内観光客と訪日外国人旅行者で内容を分けて企画する必要はありませんでしょうか？	アンケートの回答促進につながるプレゼント内容であれば、国内観光客と訪日外国人旅行者を無理に分ける必要はありません。
5	アンケート終了日と事業終了日が同日になっていますが、アンケート結果の分析や可視化、分析のフィードバックなどは、アンケート調査期間中のどこかの時点で区切ったものでまとめて進めるという理解でよいでしょうか？	ご認識のとおりです。
6	調査結果の分析については、ウェイトバック集計などの補正や計算を加える必要はありますでしょうか？	集計値に補正や計算を加えるかは、関係者がその分析データを有効活用できるかどうかを念頭に、得られた集計結果でご判断ください。